

令和 6 年度事業報告

I. 公益を目的とする事業

【公益事業番号 1】：科学技術に関する研究活動の助成事業

1. 下中科学研究助成金

令和 6 年度・第 63 回下中科学研究助成金審査委員として、中尾征三、園池公毅、吉田浩子、高木美也子、田村学の 5 氏に委嘱し、審査委員長に中尾征三氏を互選しました。

令和 6 年度の募集を 5 月中旬にホームページに告知し、メールにて都道府県および政令指定都市・主要都市教育委員会、教育センター、全国新聞社・放送局、研究団体等に周知方を依頼し、募集を開始しました。

同年 12 月 1 日に締め切り、応募総数は 80 件(前年 79 件)で、内訳は自然科学関係 44 件、人文科学関係 14 件、その他 22 件でした。

禅知明予備審査委員他 9 氏に採点を依頼し、令和 7 年 1 月 20 日、アルカディア市ヶ谷にて予備審査会を開催し、助成金交付候補者 23 名を選定しました。同年 2 月 4 日に、アルカディア市ヶ谷にて本審査会を開催。禅知明予備審査委員より予備審査の経過が報告され、審議に入りました。今回は 23 名の選定になりました。

なお、助成金の取得は叶いませんでしたが、優秀な研究と認められました 16 名を次点とし、奨励を込めて図書券(10,000 円分)を、4 名の申請推薦をいただいた学校法人山脇学園に学校賞として次点と同額の図書券を贈りました。

また、「2025 年ホームページ掲載研究論文」への執筆候補者として、取得者の中から正候補者 5 名、補欠候補者 1 名を推薦しました。

同年 2 月 21 日に入選者の発表を行い、同年 3 月 10 日に各入選者に対して助成金の送金及び次点者への図書券の発送を行いました。

募集にあたり周知方を依頼しました各所に対し、メールにて審査結果を知らせ、各々に、発表周知方を依頼しました。

募集周知に関しましては下記の各社・団体からご協力をいただき

ました。

【募集関係】

- ① KEYENCE e-GRANT研究助成金獲得カレンダーに掲載
- ② JST理数大好きNEWSに掲載

2. 『2024年ホームページ掲載研究論文』は令和6年10月に公開しました。

【公益事業番号2】：教育映像資料の収集、貸出、閲覧および展示

1. ECアーカイブズ

- (1) 民族誌映画専門配信サイト「エトノスシネマ」にて、ECフィルム新シリーズの配信をしておりますが、SNS等で拡散しているものの、周知は十分ではなく未だに収益には至っておらず、引き続き広報に努めてまいります。
- (2) <エンサイクロペディア・シネマトグラフィカを見る>上映会は、下記の通り出張及びポレポレ東中野にて開催いたしました。参加者も大分戻りました。
 - ① 令和6年5月18日 カゴアミドリ（松本市の世界のかご専門店）にて上映会を実施し、映像展示をその前後3週間店内で行いました。ECフィルム利用の地方の拠点作りのための実験として、同店の伊藤さんと共催し、「ものづくり」に関する人が多い地方でのこれからの利用の可能性を見いだしました。東京中心ではないあり方を今後も模索していきます。
 - ② 令和7年2月21日 自由研究シリーズvol.9「運ぶ身体」の上映をポレポレ坐にて開催いたしました。
- (3) ECフィルムを広く知っていただく活動の一環として、Space&Cafeポレポレ坐店内で、カフェの通常営業の日に店内のスクリーンで上映しております。
- (4) 「映像のフィールドワーク・ノート①<こな、ねる、たべる>」が好評につき、「同②<ひもをうむ（仮題）>」の編集作業を開始します。なお、①は通算78冊を売り上げました。
- (5) 映像貸出は0件でした。

2. パール・下中記念館

- (1) オンライン公開を開始するべく、最終チェック及び英語版作成の準備を進めております。
- (2) 記念館内の展示が整わず休館としたため、一般見学者の受付は行いませんでしたが、ドイツの週刊全国紙「DIE ZEIT」と公共放送ラジオ局「Deutschlandfunk」の記者・Cathrin Schmieel さんからの見学取材の申込み受けました。歴史を扱うシリーズとして、第二次世界大戦の戦後処理についての番組制作に関するドイツと日本にての取材の一環として、ラーダービノード・パール博士について紹介する主旨であります。令和6年12月19日<パール下中記念館>へ案内しました。事務局から、廣川知志が立ち会いました。

極東国際軍事裁判の裁判官としての博士の考え方、果たした役割、博士自身がどのような方だったのか等を、展示品を手に取りながら、熱心に取材していました。同行した小林智恵さん（海外取材コーディネイター）の事前の入念な調査と見事な通訳により、Cathrin Schmieel さんから、「充実した取材ができました。」と謝意がありました。2025年中に放送予定であります。

3. 丹波篠山市・世界平和アピール七人委員会との協同事業

『平和』に関する講演会は、令和7年2月8日、丹波篠山市民センターにて開催いたしました。世界平和アピール七人委員・高村薫氏（作家）が「日本を真の平和国家にするために」演題で講演され、身近な差別の実態を例にその背景を非常に興味深くお話いただきました。第2部は小沼通二理事がモデレーターとなり、下中美都理事長、上野健爾理事、三宅麻衣理事がパネリストとして、ディスカッションを行いました。今回も盛会の裡に終了しました。

4. その他「アジア暮らしの暦」プロジェクト

日本・中国・韓国、3カ国のコアメンバー8人による研究会による「アジア暮らしの暦 日本・中国・韓国の巻」折本暦が仕上がりました。好評をいただき、既に167部を販売しました。寄附金3,000円以上につき1冊贈呈も開始いたしました。来期の折本暦及びサイトの構築につき、有効活用すべく、話し合いを進めました。

また、<昭和の暮らし博物館>にて、トークゲストとして金淑子氏を招きイベントを開催いたしました。

【公益事業番号3】：科学技術の優秀な研究成果に対する表彰

1. 表彰事業

「5年毎に実施」との定めであるため、本年度の実施はありません。

【公益事業番号4】：国際相互理解の促進を目的とする助成事業

1. 上野眞資記念事業「日本を知ろう」

これまでの実施についての成果につき、審査委員及び関係理事とミーティング（ZOOM 会議及び対面）を重ね、日本の学生との協業を検討する他、大学との連携も考慮に入れ検討中です。

2. Bluebells 校日本訪問

令和6年6月に来日した Bluebells 校で日本語を学ぶ生徒の日本語研修の支援を行い、同6月4日に財団主催の歓迎レセプションをオリンピック記念青少年総合センター内<カフェフレンズ>にて行いました。（引率教師名3名/生徒25名総勢28名）

3. 書籍贈呈

書籍贈呈については進まず、今期は見送ることとなりました。

II. 収益を目的とする事業

【収益事業番号1】：伝統芸術の貴重な映像及び資料の頒布

「雅楽」の今期の売上は、バラ2枚、セット1組合計 141,000 円（前年バラ3枚、合計 32,626 円）でした。

III. その他

1. 寄附金

(1) 内閣府より、令和5年9月19日より令和10年9月18日までの期間において、税額控除に係る認定を付与された税額控除適用団体とし、ホームページの寄附金ページを更新し、寄附金を募っております。

(2) 今期の寄附金は2名、合計 13,000 円（前年度・41名 318,000 円）でした。内訳は「公益事業2：教育映像・博物館事業」に 3,000 円、公益事業4：インド事業 10,000 円です。

寄附者の皆様に、心より御礼申し上げます。

2. 会議

令和 6 年 5 月 23 日の定時理事会、令和 6 年 6 月 6 日の定時評議員会及び臨時理事会は共に「対面形式」にて、アルカディア市ヶ谷にて開催し、令和 7 年 3 月 19 日開催の定時理事会は「ZOOM 形式」にて実施いたしました。

Ⅱ. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

(令和7年3月31日現在)

職 名	常 勤 非常勤	氏 名	就任（重任） 年月日	担 当 職 務	報 酬	現 職
理事長	非常勤	下中 美都	令和6年6月6日		なし	(株) 平凡社代表取締役会長
専務理事	非常勤	下中 弘	令和6年6月6日		なし	(株) エクスプランテ代表取締役社長
理 事	非常勤	小沼 通二	令和6年6月6日		なし	慶應義塾大学名誉教授
理 事	非常勤	上野 健爾	令和6年6月6日		なし	四日市大学関孝和数学研究所 所長
理 事	非常勤	堀越 俊一	令和6年6月6日		なし	(株) 講談社サイエンティ フィク代表取締役社長
理 事	非常勤	久保利英明	令和6年6月6日		なし	弁護士
理 事	非常勤	三宅 麻衣	令和6年6月6日		なし	現代美術家・京都芸術大学教 授
理 事	非常勤	蟻川 謙太郎	令和6年6月6日		なし	総合研究大学院大学 特別教 授
監 事	非常勤	小坂 義人	令和4年6月7日		なし	飛悠税理士法人代表社員
監 事	非常勤	阿部 薫	令和4年6月7日		なし	一般社団法人 日本国際児童図書評議会監事
評議員	非常勤	下中 直人	令和6年6月6日		なし	(株) 東京印書館取締役社長
評議員	非常勤	岡田 一男	令和6年6月6日		なし	(株) 東京シネマ新社代表取 締役
評議員	非常勤	中村 桂子	令和6年6月6日		なし	J T生命誌研究館名誉館長
評議員	非常勤	荻原 眞子	令和6年6月6日		なし	千葉大学名誉教授
評議員	非常勤	坂部 三司	令和6年6月6日		なし	星薬科大学評議員
評議員	非常勤	田付 茉莉子	令和6年6月6日		なし	一般社団法人日本経営史研究 所会長
評議員	非常勤	山崎 典子	令和6年6月6日		なし	宇宙航空研究開発機構宇宙科 学研究所教授
評議員	非常勤	大河原 昭夫	令和6年6月6日		なし	前 公益財団法人日本国際交 流センター理事長
評議員	非常勤	佐藤 隆文	令和6年6月6日		なし	特定非営利活動法人 証券・ 金融商品あっせん相談セン ター理事長
評議員	非常勤	村上 厚士	令和6年6月6日		なし	MSTマーシュ株式会社代表取 締役社長
評議員	非常勤	花塚 久美子	令和6年6月6日		なし	株式会社小学館常務取締役
評議員	非常勤	廣川 知志	令和6年6月6日		なし	元公益財団法人下中記念財団 事務局長

2. 職員に関する事項

職 名	常 勤 非常勤	氏 名	採用年月日	担 当 職 務	給 料	備 考
事務局長	常勤	海老沼 起美	令和3年6月1日		280, 000円	令和6年7月まで250,000円
顧問	常勤	廣川 知志	平成11年9月20日		80, 000円	令和6年7月退所

3. 会議等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和6年5月23日	1. 令和年度事業報告及び決算承認について	全会一致で承認・可決
(定時理事会)	2. 評議員及び理事全員任期満了による選任につき候補者推薦の件	全会一致で承認・可決
	3. 定時評議員会招集の件	
	〈報告事項〉 業務報告の件	
令和6年6月6日	1. 代表理事及び執行役員選定について	全会一致で承認・可決
(臨時理事会)	2. 下中科学研究助成金審査委員選任の件	全会一致で承認・可決
令和7年3月19日	1. 令和7年度事業計画及び収支予算審議の件	全会一致で承認・可決
(定時理事会)	〈報告事項〉 業務報告の件	

(2) 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和6年6月6日	1. 令和5年度事業報告及び決算承認について	全会一致で承認・可決
(定時評議員会)	2. 評議員及び理事全員任期満了につき選任の件	全会一致で承認・可決
	〈報告事項〉	
	①令和6年度事業計画及び予算報告の件	
	②業務報告の件	

(3) 下中科学研究助成金審査委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
令和 7 年1月20日 (予備審査会)	1. 本審査委員会へ推薦する助成金取得者・次点者・「ホームページ掲載研究論文」執筆者の推薦について	全会一致で承認・可決
令和7年2月4日 (本審査会)	1. 助成金取得者・次点者・「ホームページ掲載研究論文」執筆者の選定について	全会一致で承認・可決

(4) 上野眞資記念事業「日本を知ろう」事業

実施無し

4. 主務官庁（内閣府）との連絡事項

連絡年月日	連絡事項	履行状況
令和6年6月28日	令和5年度事業報告等の提出	令和6年6月28日 提出
令和6年10月2日	評議員及び理事変更届	令和6年10月2日 提出
令和7年3月31日	令和7年度事業計画書等の提出	令和7年3月31日 提出
他に毎月「公益認定委員会だより」及び随時各種通知及びゼミナール案内等の配信を受けている		

令和6年度事業報告の附属明細書

1. 令和6年度・第63回下中科学研究助成金入選者一覽
2. 同 応募件数・入選件数
3. 理事・監事・評議員名簿
4. 各種助成金審査委員名簿

1. 第63回（令和6年度）下中科学研究助成金入選者一覧

氏名	所属機関名	研究課題
天野 秀樹	広島大学附属東雲中学校	中学校数学科授業における曲の創作研究 ～図形を移動させる見方を活用して～
甘利 大紀	芦屋市教育委員会	探究的に学ぶ子を育む授業づくり ～ScTN 質問紙による実態調査と、「ONE STEPpers」に対する指導主事伴走型プロジェクト研究を通して～
和泉裕志	広島県立西条農業高等学校	昆虫飼料がもたらす淡水魚類の成長・生理・生態および腸内細菌叢への影響
岩本いづみ	大阪公立大学工業高等専門学校	農林水産業の現場体験を通じた工業高専の社会課題発見教育の実践
大羽 徹	名古屋大学教育学部附属中・高等学校	月と太陽の潮汐力を測定する装置の開発
奥村 昌美	京都府立亀岡高等学校	シナントロープとしての野生メダカの未来
笠井 善亮	流山市立東深井中学校	発達段階に応じた「いじめ防止」につながる道徳科の授業 ～クラスメイト型アバターを活用による議論の活性～
北川 真里菜	和歌山大学教育学部附属小学校	音に対する児童の認識に関する一考察 ー小学校音楽科における環境音を用いた音楽づくりを通してー
倉澤 勝仁	山梨県立ひばりが丘高等学校	U字管を使用した寒天ゲル中における Fe_3O_4 ナノ粒子合成の教材化 ー簡便で視覚的、安全・安心な磁性体の合成の工夫と発展的実験ー
黒木 和樹	池田学園池田中学校・高等学校	視覚刺激によるアマミサソリモドキの捕食行動
小峰 隆広	世田谷学園中学校高等学校	ビジュアルリテラシーに基づく文学的文章教材の批判的／創造的読解の研究
佐藤 敦	岐阜工業高等専門学校	「AI による画像分類を用いたレーザ彫刻機の焦点距離判断」
篠原 嶺	奈良市立一条高等学校	生徒の課題設定力の向上および教師の課題設定支援力の向上を目指した国語教育カリキュラムの実証研究
田上 智之	京都明德高等学校	生徒の論理的思考力の基礎を育む課題探究型高校物理授業の開発と実践
中島哲人	大阪桐蔭高等学校	食品中のポリフェノールの簡易検出法の開発 ～一重項酸素とルミノールの発光を使った測定～
西出 雅成	北海道科学大学高等学校	PSP（フェノールレット [®] ）の pH 特性と高校化学の中和滴定への応用
福満 晋	山脇学園中学校・高等学校	染色技術を使わず有色の絹織物をつくることによる養蚕業の復興
藤本進太郎	神戸市立盲学校	視覚障害特別支援学校における近隣小学校との交流及び共同学習が、双方 児童の意識変化及び 授業中 に相手 に伝えるスキル と共感するスキル に及ぼす影響とその効果の検討
宮川 萌	北海道伊達開来高等学校	有珠山噴火後における生態系の回復と移り変わり 1910、2000 年噴火跡地の比較を通して

山口 智恵	兵庫県立吉川高等学校	英語が苦手な公立高校生対象の国際理解教育英語授業開発と効果検証
山田 一幸	筑波大学附属桐が丘特別支援学校	肢体不自由生徒におけるマイクロスケール実験の学習効果と心理的恩恵に関する検証
山本 周	聖学院中学校高等学校	生徒と教員が織り成す共創の学びの場～デジタルファブリケーションで結ぶ未来への探究～
吉田 圭輔	函館工業高等専門学校	書字動作に困難さを有する児童の固有感覚のアセスメント方法の開発

(五十音順)

2. 第63回（令和6年度）下中科学研究助成金 応募件数・入選件数

都道府県別	応募 件数	取得 候補	次点 候補	部 門 別	応募 件数	取得 候補	次点 候補
北海道	5	3	1	自 然 科 学			
宮城県	1	0	0	算数・数学	3	1	1
山形県	1	0	0	理科教育	13	2	3
茨城県	2	0	0	物理	2	1	0
埼玉県	4	0	0	化学	7	3	2
千葉県	2	1	0	生物	11	4	4
東京都	17	4	3	地学・天文	1	0	0
神奈川県	1	0	1	農業・農学	1	0	0
新潟県	1	0	0	工業・工学	5	1	1
石川県	4	0	1	水産	1	0	1
山梨県	1	1	0	小 計	44	12	12
岐阜県	3	1	1	人 文 科 学			
静岡県	1	0	0	国語	3	1	0
愛知県	3	1	1	外国語	4	1	0
三重県	1	0	1	社会	1	0	0
滋賀県	2	0	0	芸術	1	1	0
京都府	5	2	0	保健・体育	4	0	1
大阪府	5	2	0	道徳教育	1	1	0
兵庫県	6	3	2	小 計	14	4	1
奈良県	2	1	1	そ の 他			
和歌山県	2	1	0	教育一般	5	2	0
島根県	1	0	0	生活・総合学習/探究	5	0	2
岡山県	2	0	1	特別支援教育	2	2	0
広島県	2	2	0	環境教育	4	1	1
愛媛県	2	0	2	情報教育	3	1	0
大分県	1	0	0	その他	3	1	0
宮崎県	1	0	0	小 計	22	7	3
鹿児島県	2	1	1	総 計	80	23	16
総 計	80	23	16				

（28都道府県）

年 齢 別

20代	3	1	0
30代	27	9	5
40代	19	7	7
50代	16	3	1
60代	13	2	3
70代	2	1	0
総 計	80	23	16
最年少	25才		
最年長	74才		
平均年齢	46才		

機 関 別

小学校	6	自然科学	2	0	0
		人文科学	2	1	0
		その他	2	0	0
中学校	24	自然科学	15	4	2
		人文科学	6	2	1
		その他	3	1	0
高等学校	35	自然科学	22	6	8
		人文科学	4	1	0
		その他	9	2	2
その他	15	自然科学	5	2	2
		人文科学	2	0	0
		その他	8	4	1
総 計			80	23	16

3. 理事・監事・評議員名簿

公益財団法人下中記念財団役員名簿

(2025. 3. 31)

理 事 長	下中 美都	株式会社平凡社代表取締役会長
専務理事	下中 弘	株式会社エクスプランテ取締役社長
理 事	小沼 通二	慶應義塾大学名誉教授
同	上野 健爾	四日市大学関孝和数学研究所所長
同	堀越 俊一	株式会社講談社サイエンティフィック代表取締役社長
同	久保利英明	日比谷パーク法律事務所代表弁護士
同	三宅 麻衣	現代美術家・京都芸術大学教授
同	蟻川謙太郎	総合研究大学院大学・特別教授

以上 8 名

監 事	小坂 義人	飛悠税理士法人代表社員
同	阿部 薫	一般社団法人日本国際児童図書評議会監事

以上 2 名

評 議 員	下中 直人	株式会社東京印書館代表取締役社長
同	岡田 一男	株式会社東京シネマ新社代表取締役
同	中村 桂子	J T 生命誌研究館名誉館長
同	荻原 眞子	千葉大学名誉教授
同	坂部 三司	星薬科大学評議員
同	田付茉莉子	一般社団法人日本経営史研究所会長
同	山崎 典子	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所教授
同	大河原昭夫	元 公益財団法人日本国際交流センター理事長
同	佐藤 隆文	特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター理事長
同	村上 敦士	MST マーシュ株式会社代表取締役社長
同	花塚久美子	株式会社小学館常務取締役
同	廣川 知志	元公益財団法人下中記念財団事務局長

以上 1 2 名

4. 各種助成金審査委員名簿

公益財団法人下中記念財団助成金審査委員名簿

(2025. 3. 31)

I. 下中科学研究助成金

委 員	中尾 征三	元文部科学省初等中等教育局主任教科書 調査官
委 員	田村 学	文部科学省初等中等教育局主任視学官
委 員	園池 公毅	早稲田大学教授
委 員	吉田 浩子	人間総合科学大学教授
委 員	高木美也子	東京通信大学人間福祉学部教授

以上 5 名

II. 百科事典情報基盤形成助成金審査委員会

委 員 長	相賀 昌宏	前一般社団法人日本書籍出版協会理事長
委 員	吉田 修平	弁護士
委 員	繁田 勝男	公認会計士・税理士
委 員	小柳 義夫	東京大学名誉教授

以上 4 名

Ⅲ. 上野眞資記念事業「日本を知ろう」審査委員会

委員長	沖津 武晴	元税務大学校長
委員	中村 雅子	東京都市大学メディア情報学部教授
委員	横山 千晶	慶應義塾大学法学部教授
以上 3 名		

Ⅳ. 表彰事業審査委員会

委員	中尾 征三	元文部科学省初等中等教育局主任教科書調査官
委員	田村 学	文部科学省初等中等教育局主任視学官
委員	園池 公毅	早稲田大学教授
委員	吉田 浩子	人間総合科学大学教授
委員	高木美也子	東京通信大学人間福祉学部教授
以上 5 名		